

旭川大雪ライオンズクラブ旗が開幕 第14回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権

平成19年度第14回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第19回高円宮杯北海道ユース(U-15)旭川地区2次予選が、8月11日コンサフィールド東川と永山中学校を会場に開幕しました。中学生年代の最高峰であるこの大会。各グループ2位までが決勝トーナメントに進出し、8月25日の代表決定戦、26日の決勝を目指します。

第1節 8月11日(土) コンサフィールド東川

D 東明 0 - 0 (0 - 0) 永山南

東明 GK小足 DF杉原, 澤田, 中村, 山中 MF鈴木, 徳廣, 木村, 阿部

FW松井, 斉藤 交替/F P垣見

永山南 GK嵯峨 DF加藤, 渡辺, 原 MF稲沢, 笠原, 西塚, 片山, 八重尾

FW巻口, 山本 交替/F P高橋佑

立ち上がりから一進一退の攻防となるが、両チームとも効果的なパスが出せず、シュートチャンスを作れないまま時間だけが経過する。永山南は23分C Kのこぼれ球から決定的なチャンスを迎えたがシュートはバーの上を通過。東明も前半終了直前にフリーのチャンスがあったが、ミスシュートで前半終了。後半は互いに攻め合いゴール前での決定的シーンも増える。50分東明はG Kと1対1の場を作るが、永山南G K嵯峨が身体をはってナイスセーブ。その後も徳廣を中心に攻め込みゴールに迫る。永山南は58分左サイドから八重尾がドリブル突破しシュートを放つが惜しくもバーをたたく。結局スコアレスドローに終わる。



A コンサドーレ旭川 4 - 1 (1 - 0) 啓北

得点者 山田海(15分), 前田(52分, 53分, 56分)(コ) 茂木(54分)

コンサ GK宮崎 DF大沼, 河本, 那須, 宮本 MF越川, 石岡, 山田陽, 山田海

FW小澤, 山室 交替/志摩, 前田, 大野, 金山

啓北 GK石田 DF酒井, 高橋竣, 秋島, 干場 MF笠原, 茂木, 保田, 池田, 藤村

FW藤原 交替/F P斉藤

前半は終始コンサペース。最終ラインからパスをつなぎチャンスをうかがう。山田陽, 山田海がゲームを組み立て、越川, 宮本のサイドから攻撃をしかけるが、秋島, 高橋竣のCBを中心に集中して守る啓北守備陣を崩しきれない。15分左からの石岡のFKを山田海が合わせ先制する。後半もペースは変わらずコンサがボールを支配する。啓北も前線からボールを追うが、出足の速いコンサからなかなかボールを奪えない。52分, 53分とコンサは前田が連続ゴール。啓北も54分池田のパスを受けた茂木が合わせて1点を返す。しかし、コンサは56分前田がハットトリックとなる4点目をあげて突き放した。



C 留萌 4 - 1 (3 - 0) 愛宕

得点者 千葉(16分), 神田(19分), 吉田拓(28分), 伊藤(37分)(留)

松原(59分)(愛)

留萌 GK佐藤 DF里見, 中土井梨, 生出, 渡瀬 MF伊藤, 吉田宰, 高田, 神田

FW吉田拓 交替/斉藤

愛宕 GK二門 DF児島, 大橋, 森, 松原 MF多田, 石崎, 長尾, 工藤

FW庄司, 越智 交替/F P鈴木, 中川

前半留萌は吉田宰, 吉田拓が基点になり、両サイドのスペースを使って攻撃をしかける。

16分には左サイドの神田のシュートがバーに当たって跳ね返るところを千葉がヘッドで合わせて先制する。19分には渡瀬からのパスをうけた神田が意表をついたミドルシュートを右上にたたきこみ2対0とする。さらに28分には吉田宰からのパスを受けた吉田拓がG Kの動きをよく見て3点目をあげる。愛宕は越智のスピードを生かしたカウンターで仕掛けるが得点には至らず。後半はサイド攻撃をしかける愛宕が攻撃シーンをつくるが、里見, 生出の守備陣を崩せず。37分には伊藤がスピードを生かして突破し駄目押しの4点目をあげる。愛宕はロスタイムに松原がシュートを決め1点を返すが精一杯だった。



B 広陵 4 - 0 (1 - 0) 中富良野

得点者 小坂橋(28分, 53分), 佐藤(40分), 橋本(55分)(広)

広陵 GK喜多 DF小野, 福井, 庄末, 深川 MF菅井, 松岡, 田中, 橋本

FW佐藤, 小坂橋

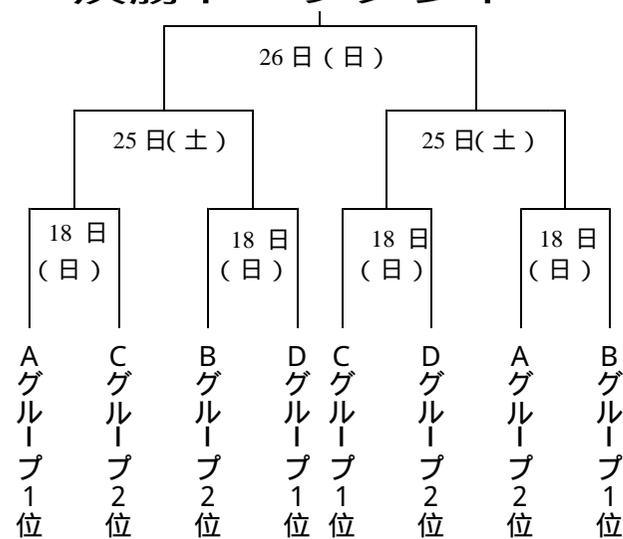
中富良野 GK仲条 DF杉原, 岩本, 目黒, 佐藤 MF阿部, 岡, 堀本, 鈴木

FW斉藤, 吉武優

パスをつなぎ、サイドからの攻撃を見せる広陵。前線に早い縦パスから勝機をうかがう中富良野。互角の戦いが続き、前半もそのまま終了かと思われた28分、広陵小坂橋が中央で受けたボールをドリブルでゴール前に持ち込み相手DFをかわし落ちて先制点を決める。互いにボールへの寄りが厳しくなった後半。相手ボールを奪った佐藤がドリブルでもちこみ、G Kとの1対1を押し込み追加点となる。広陵ペースでゲームは進み、53分小坂橋, 53分橋本が得点し快勝した。

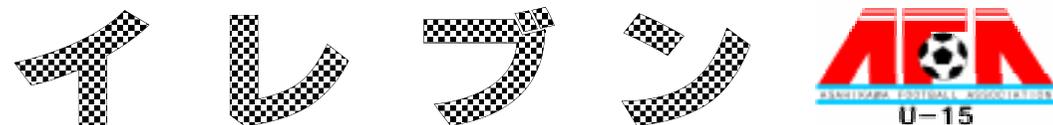


決勝トーナメント



【お知らせ】

今大会の準決勝、決勝は2種(高校)との共同開催です。25日の準決勝(花咲球技場)の13時と15時から高校選手権の準決勝が、26日の最終日(旭川大学高校)の13時から高校選手権の決勝が行われますので、そちらもご観戦ください。



旭川大雪ライオンズクラブ旗が開幕 第14回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権

平成19年度第14回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第19回高円宮杯北海道ユース(U-15)旭川地区2次予選が、8月11日コンサフィールド東川と永山中学校を会場に開幕しました。中学生年代の最高峰であるこの大会。各グループ2位までが決勝トーナメントに進出し、8月25日の代表決定戦、26日の決勝を目指します。

第1節 8月11日(土) 永山中学校

D 北門 9 - 0 (4 - 0) 上富良野

得点者 大西(5分, 13分, 23分), 小出陣(29分, 45分), 高橋哲(48分, 50分), 青野(35分), 横澤(57分)(北)

北門 GK 齊藤 DF 滝沢, 吉野, 横澤 MF 青野, 大西, 高橋哲, 角谷, 遠藤
FW 上村, 小出陣 交替/GK 宮野 FP 中西, 中尾, 宮野, 高橋龍

上富良野 GK 松下 DF 佐藤正, 芝田, 山内, 岩男 MF 伊藤, 中田, 畑中, 柳川
FW 高松, 原田 交替/FP 大建, 長藤, 三瀬, 佐藤優, 岩澤

前半は北門がボールポゼッションしゲームを支配。上富良野はカウンターを狙う展開となる。北門は5分大西がミドルシュートを決め先制。13分にも大西はヘッドで追加点をあげると、23分にもハットトリックを完成させる得点をあげる。上富良野は柳川を中心に反撃を試みるが北門の堅いディフェンスに阻まれる。後半も北門がゴールを重ね、高橋哲の2得点などで合計9点。上富良野は40分柳川のパスから畑中がシュートを放つがポストにあたり得点できずに終わる。

A 附属 3 - 0 (1 - 0) パステーク

得点者 田中(20分), 石ヶ森(35分), 大塚(44分)(附)

附属 GK 岡泉 DF 河上, 堀内, 楠, MF 奥村, 坂本, 青木, 加藤, 中田
FW 石ヶ森, 大塚 交替/FP 宮之内, 田中, 佐藤

パステーク GK 瀧本 DF 佐藤和, 高橋, 橋, 中村 MF 月岡, 長根, 杉本, 菊地
FW 牧野, 田中 交替/FP 向峯, 堀井, 松本

スタートから厳しいプレッシャーの中でのゲームとなる。附属は坂本からDFラインの裏にボールを出しチャンスをつくる。20分ペナルティエリア前で大塚からのパスを受けた田中がフリーとなり先制点を決める。その後は互いにチャンスを生かせず前半が終了する。33分附属はペナルティエリア内で田中のポストプレーから石ヶ森が丁寧に決めて2点目をあげる。パステークも攻撃に出るが決定機を作れない。逆に附属は前に出るパステークのDF陣の裏につき、44分大塚がドリブルで抜け出し3点目をあげる。パステークも牧野, 長根, 田中を中心として点を取りに行くがシュートに持ち込めず3対0で附属が勝利した。

C 緑が丘 0 - 0 (0 - 0) 永山

緑が丘 GK 蔦 DF 中村, 小野, 石川, 栗山 MF 三浦, 鷹橋, 佐藤慶, 宮崎
FW 山口, 永田 交替/FP 滝口, 杉本, 佐藤力, 宮下, 大橋

永山 GK 吉田 DF 西本, 篠田, 小林 MF 半田, 五十嵐, 庄野, 萩野, 海田
FW 橋本, 上野 交替/FP 佐藤, 高田, 志摩

前半から両チームとも激しいプレッシャーをかけあい、こぼれ球を前へ送り込みチャンスをつかおう展開となる。緑が丘は左サイドからの攻撃を多くしてシュートチャンスをつくるが得点につながらない。永山も高いディフェンスでヘディングに競り勝ち、前につなげようとするが緑が丘のディフェンスに阻まれる。18分永山はMF海田が中央をドリブルで破りミドルシュート、あわやゴールかと思われたがGK蔦がかろうじてCKに逃げる。その後は互いに決定的チャンスを作れず前半が終了。後半も前半と同じような展開がつづ

き、ハイボールの多い試合となるためシュートまでに至らない。緑が丘は57分の決定機もGK吉田の正面につき、スコアレスドローで終わった。

B 神楽 2 - 2 (1 - 0) 明星

得点者 谷口(14分), 斉藤(19分)(神) 鈴木(41分), 久保(51分)(明)

神楽 GK 大村 DF 小澤, 池上, 加藤, 寺林 MF 谷口, 首藤, 綿谷, 田村
FW 仲, 石川 交替/FP 斉藤, 浦木, 田畑, 上野

明星 GK 菊川 DF 藤川, 成田, 大波, 大平 MF 田中, 下島, 久保, 片山
FW 大西, 鈴木 交替/FP 坂本結, 米野, 強谷, 稲田, 栃丸

前半は両チームともラストパスの精度に欠き、なかなかチャンスを作れない。均衡が破れたのは14分、ミドルシュートがバーにあたり、こぼれたところを谷口が冷静に押し込み先制する。その後は両チームとも不安定なDFラインの裏を狙う攻撃が続くが、神楽リードのまま前半は終了する。後半開始早々、神楽はサイドを崩し、綿谷の正確なクロスに斉藤が合わせて追加点。しかし、明星も41分右サイドからチャンスをつくり、坂本結のセンターリングに鈴木が頭で合わせて1点を返す。さらに鈴木を中心に攻撃を続けた明星は51分裏へのスルーパスに久保が反応し豪快に決め同点に。その後は好守の切り替えの速い展開が続く、互いにチャンスをつくるが2対2のまま終了した。

緑が丘中学校全国中学出場における大会方式の変更について

緑が丘中学校の全国中学出場(19日開会式, 20日1回戦, 21日2回戦, 22日準々決勝以下略)に伴って旭川大雪ライオンズクラブ旗の試合日程や大会方式を一部変更しなければならなくなりました。

この件について、それぞれのお考えもあるかと思いますが、緑が丘中学校の大会参加も保証しながら、大会も運営するには下記に掲載している方法がよりよい方法だと事務局で考えました。

日程がとれない中(翌週韓国水原市への遠征, 翌週日高での道トレセン)で行わなければならないかもしれません。ご理解, ご了承をお願いします。緑が丘中学校が準々決勝に進んだ場合は、該当試合を23日(木)に延期します。それによる、キックオフ時間の変更はありません。

また、緑が丘中学校が全国中学で準々決勝まで進んだ場合は、試合日程がとれないため、次のような措置をとります。大雪ライオンズクラブ旗の準々決勝については緑が丘中学校の不戦敗とする。高円宮杯2次予選については、緑が丘中学校の入ってるトーナメント表の決勝進出チームと28日に全道大会出場をかけた代表決定戦を行う。

旭川市・水原市少年サッカー交流事業

本年度は旭川市と水原市の少年サッカー交流事業の年です。すでに、様々な準備が進められていますが、『イレブン』ではまだ遠征メンバーの紹介がすんでいませんでしたので、お知らせします。

旭川市中学校選抜

監督 目黒 克彦(神楽中学校教諭)	8 MF 木村 健太(東明中学校3年)
コーチ 飛世 浩喜(東明中学校教諭)	9 MF 鷹橋 秀(緑が丘中学校3年)
コーチ 宮越けんじ(永山南中学校教諭)	10 MF 徳廣 泰貴(東明中学校3年)
選手	11 MF 西塚 祐斗(永山南中学校3年)
1 GK 大村 圭一(神楽中学校3年)	12 MF 宮崎 浩一(緑が丘中学校3年)
2 DF 澤田慎太郎(東明中学校3年)	13 FW 小出 陣(北門中学校3年)
3 DF 庄末 優(広陵中学校3年)	14 FW 鈴木 将恭(東明中学校3年)
4 DF 新山 翔吾(明星中学校3年)	15 FW 中田 雄斗(東光中学校3年)
5 DF 福井 潤(広陵中学校3年)	16 MF 三浦 輝(緑が丘中学校3年)
6 DF 八重尾竜次郎(永山南中学校3年)	20 GK 石田 貴寛(啓北中学校3年)



各グループ混戦模様！最終節での決着へ。 第14回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権第2節

平成19年度第14回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第19回高円宮杯北海道ユース(U-15)旭川地区2次予選は、8月12日愛宕中学校では4試合が行われました。各グループ混戦模様となった今大会。今節も2試合が引き分け、最終節にグループリーグ突破がもちこされることになりました。

8月12日(日) 愛宕中学校

B 明星1 - 1 (0 - 1) 中富良野

得点者 下島(53分)(明) 斉藤(2分)(中)

明星 GK 菊川 DF 藤川, 成田, 田中, 大平 MF 大波, 下島, 久保, 片山
FW 大西, 鈴木 交替/GK 黒田 FP 坂本結, 米野, 黒田, 柝丸, 大森
中富良野 GK 仲条 DF 杉原, 岩本, 目黒, 佐藤 MF 阿部, 岡, 堀本, 鈴木
FW 斉藤, 吉武優

前半は中富良野がMF堀本を中心に中盤を支配する。2分には中盤からの縦パスに反応した斉藤が抜け出し、GKとの1対1を冷静に決めて先制する。明星も下島を軸に反撃したいところだが、中盤を組み立てられず攻撃の形ができない。逆に斉藤、堀本のカウンターにあい再ピンチを招く。中富良野はディフェンスラインで目黒、杉原が体を張って明星の縦への攻撃を跳ね返す。しかし、明星は53分下島がペナルティエリア外でボールを受けると素速く反転してミドルシュートを決め同点に追いつく。その後は互いに得点できず1対1のドローに終わった。

C 緑が丘2 - 0 (1 - 0) 愛宕

得点者 永田(11分), 鷹橋(50分)(緑)

緑が丘 GK 薫 DF 中村, 小野, 石川, 栗山 MF 三浦, 鷹橋, 佐藤慶, 宮崎
FW 山口, 永田 交替/FP 滝口, 杉本, 佐藤力, 大橋
愛宕 GK 二門 DF 児島, 大橋, 森, 松原 MF 多田, 石崎, 長尾, 工藤
FW 庄司, 越智 交替/FP 野越

前半は中盤でボールを支配した緑が丘ベース。サイドから崩しシュートチャンスをつくる。11分左サイドで得たスローインから永田がゴール前で粘り、シュートを決める。後半は愛宕が右サイドから攻撃をしかけるが、得点には至らない。その後緑が丘ベースで進むも、愛宕もディフェンスで粘り得点は動かない。試合が動いたのは50分、右からのスローインを鷹橋が決めて2対0とする。愛宕も越智が積極的にシュートにいくが決まらず。スローインを起点に2点を奪った緑が丘が勝利した。

A 附属1 - 1 (1 - 1) 啓北

得点者 田中(18分)(附) 藤原(28分)(啓)

附属 GK 岡泉 DF 河上, 堀内, 楠
MF 奥村, 坂本, 青木, 加藤, 中田
FW 市中, 阿部恵
交替/FP 田中, 佐藤, 石ヶ森, 大塚
啓北 GK 石田 DF 斉藤, 高橋竣, 秋島, 干場
MF 笠原, 酒井, 保田, 池田, 藤村
FW 藤原

前半は厳しいボールの奪い合いが続くが、飲水タイム後啓北DFのミス逃さず、18分附属田中がボールを奪い先制する。前半終了間際、啓北は縦に出たボールを藤村、藤原とつなぎ、藤原がペナルティエリアの外からプレーでたたき込み同点とする。後半は、附属が大塚、田中のスピードを生かした攻撃で再三チャンスをつかむが、決めることができません。1対1のドローに終わった。



D 東明5 - 1 (2 - 0) 上富良野

得点者 鈴木(3分), 徳廣(21分), 垣見(44分, 47分), 澤田(57分)(東)

畑中(59分)(上)

東明 GK 小足 DF 澤田, 中村, 山中 MF 鈴木, 徳廣, 木村, 阿部, 垣見
FW 松井, 斉藤 交替/FP 杉原, 山口, 小川, 北井, 李, 佐藤, 森
上富良野 GK 松下 DF 芝田, 山内, 岩男, 藤崎 MF 佐藤正, 伊藤, 中田, 畑中, 柳川
FW 高松 交替/FP 三瀬, 佐藤優, 岩澤

前半は東明ペースでゲームが進む。3分東明鈴木が上富良野DFの裏に飛び出しボールを受け先制する。21分には中央から徳廣がドリブルで持ち込み2点目をあげる。しかし、上富良野も粘り強くディフェンスし前半はこのまま終了。後半も東明がボールを支配。44分澤田、47分徳廣が右サイドから折り返し、垣見が連続得点する。上富良野は中盤で佐藤正、DFラインで柴田が体をはって守備する。その集中力が攻撃にも影響し、終了間際畑中が東明DFのボールを奪って一矢を報いるゴールをあげた



第6回会長杯秋季リーグが開幕

8月11日(土)、花咲球技場で平成19年度U-14北海道・旭川地区リーグ兼会長杯秋季リーグが開幕しました。この大会は第23回全道中学(U-14)サッカー大会旭川地区予選を兼ねているとともに、次年度のディビジョン1への参入を各チームは目指すこととなります。10月21日の決勝までの約2ヶ月半、総試合数123という長丁場のリーグ戦がスタートしました。

【グループ分け】

Aブロック 永山南, 附属, 北門, 北都, 美瑛, 啓北, 北星, 東神楽, 東陽, 東光
Bブロック 中富良野, 留萌, 東明, 富良野西, ashur, 愛宕, 増毛, 六合, 神居
Cブロック 永山, 広陵, 緑が丘, 忠和, 春光台, 富良野東, 上富良野, 明星, 神楽

各グループ1位と勝ち点率の最もよい2位チームが準決勝進出。
各グループ2位までが平成20年度のイレブン杯春季リーグディビジョン1へ
各グループ3位と4位が春季リーグディビジョン1参入戦へ。

第1節 8月11日(土) 花咲球技場

第1節は花咲球技場で4試合が行われました。第3試合では忠和と春光台が対戦。序盤から互いに速いプレッシャーをかけ、ボールを自由にまわさせないスピーディーな展開でスタートします。2分忠和は井澤がスルーパスに反応、落ち着いて決めて先制します。その後一進一退となるが、中盤でボールを拾う忠和がじりじり押し上げます。39分にはまたも井澤が飛び出し追加点をあげます。57分には山根が左サイドからドリブルできりこみ3点目をあげ、勝利を確定しました。第4試合では北都と東陽が対戦。序盤は互角の試合でしたが、次第に北都がボールをキープし始めます。東陽は粥川のスルーパスから何度かチャンスをつかみますが得点できず。逆に北都は14分若狭のパスから長堀が決めて先制します。終了間際にも高井、長堀の連続得点で北都が東陽を突き放しました。

A 東光 3 - 1 (1 - 1) 東神楽 加賀美, 宮口, 高橋(光) 杉原(神)

B 六合 6 - 0 (2 - 0) ashur 柳原, 渡辺, 藤井(六)

C 忠和 3 - 0 (1 - 0) 春光台 井澤, 山根(忠)

A 北都 3 - 0 (1 - 0) 東陽 長堀, 高井(北)

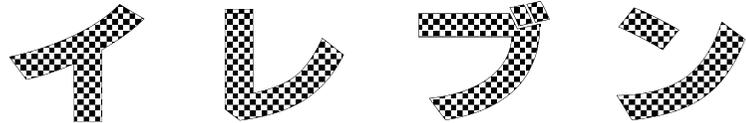
第2節 8月12日(日) 花咲球技場

第2節は花咲球技場で3試合が行われました。第2試合では東光と東陽が対戦。立ち上がり東光が優勢でしたが、カウンターから東陽がチャンスをつかみ互角の戦いとなります。しかし、ボールキープに勝る東光は、25分DFの裏にボールがでて、宮口が先制点。その後も宮口がハットトリックの活躍。東陽も矢野が1点を返しましたが、及ばず東光が開幕2連勝を飾りました。

A 北都 2 - 1 (1 - 0) 東神楽 長堀, 高井(北) 山川凌(東) [警] 北村(東)

A 東光 5 - 1 (1 - 0) 東陽 宮口, 高橋, 尾形(光) 矢野(陽) [警] 十河(陽)

B ashur 7 - 3 (5 - 0) 富良野西 江添, 高畑, 工藤, 宮本(a)
西原, O・G, 高橋(富)



留萌がグループC 1位を獲得！ 第14回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権

緑が丘中学校の全国中学出場に伴って、13日に変更された第3節緑が丘と留萌の対戦が啓北中学校を会場に行われました。引き分けでも1位を確保できる留萌は集中力を60分間にわたって持続。緑が丘を零封し、スコアレスドローにもちこみ、グループC 1位の座を獲得しました。

8月13日(月) 啓北中学校

C 緑が丘 0 - 0 (0 - 0) 留萌

緑が丘 GK 薦 DF 中村, 中島, 石川, 栗山 MF 三浦, 鷹橋, 佐藤慶, 宮崎
FW 山口, 永田 交替/F P 滝口, 宮下

留萌 GK 佐藤 DF 里見, 中土井梨, 生出, 渡瀬 MF 吉田幸, 斉藤, 神田, 千葉
FW 伊藤, 吉田拓 交替/高田

序盤は緑が丘が速いアプローチをしかけ、留萌を押し込む。鷹橋、三浦が左右にボールを展開し、右の佐藤慶、左の宮崎のサイド攻撃からシュートチャンスをうかがう。留萌は左MFの神田がゴールライン近くまで帰陣して対応。中央では里見が鋭い読みで危険なボールを対処する。さらにGK佐藤も安定したプレーで貢献。緑が丘の決定的な場面も渡瀬がシュートブロックするなど、留萌の体を張った守備が目立つ。攻撃面では吉田幸が千葉を走らせるプレーでカウンターを狙う。しかし、緑が丘も石川が対応して、シュートまでには至らせない。両チームとも激しいサッカーを展開し、見応えのある前半は無得点で終る。後半も両サイドを使って、崩しにかかる緑が丘に対し、留萌はやや足が止まり出す。吉田拓、吉田幸が前を向いてプレーできる機会も減り、中島、石川の緑が丘守備陣に抑え込まれる。三浦、鷹橋の展開から佐藤慶が右サイドを何度も破ってクロスボールを入れる。しかし、里見、生出、中土井梨の守備陣は最後のところで踏ん張り得点を許さない。留萌も58分CKから斉藤がロングシュートを放つが、バーにあたってゴールならず。留萌の守備の粘り強さを緑が丘が崩しきれず、スコアレスドローに終わり留萌の1位、緑が丘の2位が確定した。



広陵, コンサ, 北門, 留萌が連勝しグループリーグ突破を決める。 第14回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権第2節

平成19年度第14回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第19回高円宮杯北海道ユース(U-15)旭川地区2次予選は、8月11日コンサフィールド東川でグループリーグ4試合が行われました。優勝候補コンサドーレ旭川のほか、上位進出の期待がかかる広陵, 北門, 留萌が連勝とし、グループリーグ突破を決めました。

第2節 8月12日(日) コンサフィールド東川

B 広陵 2 - 1 (2 - 1) 神楽

得点者 小坂橋(26分), 菅井(29分)(広) 仲(25分)(神)

広陵 GK 喜多 DF 小野, 福井, 庄末, 深川 MF 菅井, 松岡, 田中, 橋本
FW 佐藤, 小坂橋 交替/F P 大野

神楽 GK 大村 DF 小澤, 池上, 寺林, 綿谷 MF 川上, 首藤, 斉藤, 石川
FW 仲, 浦木 交替/F P 田村, 田畑, 谷口

両チーム共にコンパクトなサッカーを展開、中盤で激しくしのぎあい、隙あらばDFラ

インの裏を狙おうとする。しかし、両チームのCB、広陵庄末、福井、神楽小澤、寺林が堅い守備を見せる。先制点は神楽。25分首藤のスルーパスに仲が反応。右サイドの角度のないところからダイレクトでシュートを放つとGKは一步も動けずゴールインする。しかし、広陵もすぐに反撃。1分後スルーパスに小坂橋が反応。GKと1対1を決める。さらに広陵はロスタイム、CKのこぼれ球を菅井がミドルシュートを決め、逆転に成功する。後半は神楽は首藤、斉藤、広陵は小坂橋、松岡を中心に得点を狙うが、互いに得点できず、2対1で広陵が逃げ切った。

C 留萌 3 - 1 (2 - 1) 永山

得点者 吉田幸(20分), 千葉(24分), 神田(31分)(留) 橋本(21分)(永)

留萌 GK 佐藤 DF 里見, 中土井梨, 生出, 渡瀬 MF 伊藤, 吉田幸, 高田, 神田
FW 吉田拓 交替/斉藤

永山 GK 吉田 DF 西本, 篠田, 小林 MF 半田, 五十嵐, 庄野, 萩野, 海田
FW 橋本, 上野 交替/F P 高田

前半立ち上がりから永山ペースでゲームが進む。しかし留萌はGK佐藤の好セーブなどもあり、徐々に試合を盛り返す。20分留萌は中土井梨のクロスボールをオフサイドぎりぎり待つ吉田幸が抜け出し、ループシュートを決め先制する。しかし、永山も1分後、橋本が右サイドを破って同点ゴールをあげる。留萌は24分中央でボールを受けた千葉が冷静にGKをかわして再度リードを奪う。さらに31分にはペナルティエリア内で、吉田幸、吉田拓と渡ったボールを最後は神田が決めて永山を突き放した。

A コンサ旭川 11 - 0 (7 - 0) パステーク

得点者 山田海(1分, 27分), 那須(4分, 9分), 前田(19分, 21分, 50分),
河本(29分), 小澤(31分, 43分), 大沼(58分)(コンサ)

警告 長根(パ)

コンサ GK 宮崎 DF 大沼, 河本, 那須, 大野 MF 宮本, 越川, 山田陽, 山田海
FW 前田, 山室 交替/志摩, 石岡, 小澤, 金山, 西垣

パステーク GK 瀧本 DF 佐藤和, 月岡, 杉本 MF 高橋, 長根, 橋, 中村, 菊地
FW 牧野, 田中

開始1分コンサは右サイドを突破した大野のセンタリングに山田海がヘッドで合わせて先制する。4分にはクリアボールを拾った那須がミドルシュートを決めて2点目をあげる。さらに那須は9分、左CKをダイレクトでたたき込んで3対0とする。その後もコンサは、中盤の組み立てからサイド攻撃を繰り返す、ゴールラッシュ。前田の2試合連続のハットトリックや小澤の2得点などで大量11点を奪って勝利した。

D 北門 2 - 1 (0 - 0) 永山南

得点者 小出陣(34分), 上村(56分)(北) 八重尾(52分)(永)

北門 GK 斉藤 DF 滝沢, 吉野, 尾崎 MF 青野, 大西, 高橋哲, 角谷, 横澤
FW 上村, 小出陣 交替/GK 宮野 F P 中西, 高橋龍

永山南 GK 嵯峨 DF 加藤, 渡辺, 原 MF 稲沢, 西塚, 片山, 八重尾, 小谷
FW 巻口, 山本 交替/F P 笠原

一進一退のゲーム展開で試合は進むが、両チームとも効果的な突破やラストパスが出せず、シュートチャンスまでもっていけない。11分永山南八重尾が左サイドに流れてボールを受け、フリーでシュート。GK斉藤の好セーブで防がれたことが唯一得点の気配のある場面であった。後半は激しさを増しラフなプレーも目立つようになる。北門は素早いリスタートから小出陣が抜け出し、GKとの1対1をしっかりと決めた。永山南もCKから八重尾がヘッドで押し込み52分に同点とする。しかし52分、北門が前がかりになった永山南の隙をつき、上村が左サイドでパスを受け、そのままスピードによって決勝点をあげた。

【指導者クリニックのお知らせ】

8月26日(日)と9月24日(月)の2回、神居東中学校を会場に高原B級コーチによる指導者クリニックが行われます。14:30頃から2時間程度です。

対象はチーム指導者(資格の有無は不問)で、内容は実技(C・D級養成のレベル)なっています。また、見学も可能です。

実技を中心に、育成年代に身につけさせたい力を知ってもらえる機会とします。

費用は無料。育成年代のチームに関わっている人であれば誰でも参加できます。

実技ができる服装で当日集合してください。なお、参加者は神居東中学校高原まで連絡ください。

参加者が10名未満の場合、実施しない場合がありますので、ご了承ください。